

ジュニアの誕生から15年、
たくさん子どもたちが楽器
を取り取り、本物の音楽に触
れてきました。中にはプロの
演奏家になり活躍している人
たちもいます。また、十和田
フィルに入り、ジュニアの指
導者になるという人も出てき
ています。

本市には、大人でも子ども
でもオーケストラをやりたい
という人の受け皿があります。

夢を継ぐ



切田中学校文化部

サンプルは、小・中学校の音
楽教室や自主公演などで音楽
の楽しさ、美しさを広めてい
ます。

このように管弦楽のつなが
りは、互いに助け合い高め合
い、地域文化の薫りを高めて
います。

十和田フィルの歩み

- 1986(昭和61)年
市民文化センター開館
- 1990年
★十和田フィル誕生
- 1991年
市民文化センター開館5周年記
念音楽祭出演・初演奏
- 1992年
第1回定期演奏会開催
- 1997年
市民第九演奏会「ひびけ三木
野ヶ原に」市制施行40周年、市民
文化センター開館10周年記念演奏
会出演
- 1999年
県民文化祭総合フェスティバル
式典出演
- 2001年
ジュニアオーケストラ十和田誕生
- 2007年
市文化奨励賞受賞
- 2011年
第19回定期演奏会・東日本大震
災支援コンサート開催
- 2016年
第24回定期演奏会開催

毎年定期演奏会開催、各種イ
ベントに出演。現在団員50人

見学・入団の問い合わせ

- 十和田フィル事務局・宮内
☎090・5356・2009
- ジュニア事務局・豊川
☎090・4042・9920
- 北里大学十和田交響楽団の定期
演奏会があります。詳しくは、
27ページをご覧ください。

また、ジュニアから十和田
フィルへステップアップし、
次を育てるといふ人づくりの
流れも定着しつつあり、オー
ケストラを始め、励むための
環境が整っています。世界的
に活躍する著名な演奏家が生
まれることも夢ではないのか
もしれません。

十和田フィルが、この6万
都市で26年続いてきた原動力
は次世代を育てる取り組みで
す。活動を広く地域で共有し、
次世代へつないでいくことが、
創造性豊かなまちの繁栄に結
び付きます。

本市の文化・スポーツ活動
で地域に貢献している皆さん
も、さらなる取り組みで、未
来の十和田市を創ってみませ
んか。未来につなぐ希望の
ハーモニーを奏できるように。

インタビュー INTERVIEW

十和田フィルは文化の裾野を広げた。

昔は、音楽に興味のある人の拠り所がありませんでした。どこに行けば
音楽ができるのか、その場を提供したことが十和田フィルの大きな功績で
しょう。十和田フィルは、バイオリンを弾きたいと思えば、上手下手関係
なく受け入れ、一緒に上手になりましょうと言います。設立当時、管楽器
や打楽器は吹奏楽の経験者がたくさんいましたが、弦楽器ができる人はな
かなかいませんでした。そうなるに育てるしかありません。育てるにも時
間がかかります。人を育て、楽団の活動を軌道に乗せ、楽団員それぞれが
生涯現役を目指し、さらにジュニアを通して次世代へつなぐ活動をして
いる、十和田フィルの活動は本市の生涯学習の推進に大きく貢献しています。



十和田市文化協会会長
かわさき とみやす
川崎 富康 さん

自分たちの住んでいるまちで文化を育て
たいと、センター建設に向けて起きた文化
のムーブメントから30年が過ぎ、文化不毛
の地といわれていた本市は、今や音楽をは
じめ文化の盛んなまちになりました。

市内では、市民文化センターや公民館な
どで、さまざまなジャンルの愛好家が、グ
ループをつくり、楽しみながら、文化の裾
野を広げています。十和田フィルもそうい
う熱い意志をもったグループから始まった
のです。

十和田フィルにはこれからも地域に根差
した活動を続けて、地域の揺りかごのよう
にそのサウンドをいつまでも響かせてほし
いと願っています。

インタビュー INTERVIEW

ジュニアは私の原点



プロバイオリニスト
とよかわ れいこ
豊川 麗子 さん

PROFILE

ジュニア初代コンサートミ
ストレス。洗足学園音楽大
学卒業後、関東と十和田市
で音楽活動を行っている。

小学3年からバイオリン教室に通
い、中学2年の時に設立されたジュ
ニアに移行して初代コンサートミ
ストレスとなりました。違う学校の同
年代の友達がたくさんいたので、一
緒に音楽をするのが楽しみでした。

当時は、音楽で身を立てようなん
て思ってもいなかったけど、バイオ
リンを極めたい、自分の力を試して
みたいという気持ちが強くなって音
楽の道へ進む決意をしました。

子どもの頃の夢は、有名人のバッ
クで演奏すること。それが叶った今
は、普段音楽を聴いていないよう
な人にも生の音楽を届けたい。特に
十和田では音楽を身近に感じる活
動を展開していきたいです。

楽しい音楽の時間です



ジュニアオーケストラ十和田
コンサートミストレス
青森市立筒井中学校3年

たばた ふみな
田畑 史菜 さん

小学2年の時にジュニア
に入団しました。小学5年
の時に青森市へ引っ越しま
したが、十和田のアットホ
ームな雰囲気が好きで通っ
て活動を続けています。

十和田は、オーケストラ
を始める環境に恵まれてい
ます。もっとたくさんの人
にオーケストラの楽しさや
ジュニアを知ってもらって、
ジュニアの仲間を増やした
いです。

北里大学生や十和田フィル
の人が音楽を楽しむ姿は
私の憧れです。社会人にな
ってもずっと続けたいです。

Junior Orchestra Towada



コンサートミスト
レスを中心に繰り
返し練習します



小さな子どもでも
演奏できるように
いろんな大きさの
バイオリンを貸し
出ししています

1/4 1/2 3/4 4/4
(フルサイズ)



設立当時から指揮
を振る福田守常任
指揮者



美しいハーモニーは団結力から。合宿で仲を深めます

広がる管弦楽の輪

人口約6万3千人の中核都
市に3つもオーケストラがあ
るのは稀で本当に素晴らしい
ことです。

そのほかにも、切田中学校
文化部では、週3日をバイオ
リンの練習に割り当て、同校
の文化祭や上北地方中学校文
化連盟音楽発表会などで練習
の成果を発表しています。

また、十和田フィルの団員
でもあるバイオリン・チェ
ロ・フルートの奏者とピアノ
奏者で組まれたゼルコバアン



北里大学十和田交響楽団

市
内には、十和田フィル、
ジュニア、北里大学十
和田交響楽団の3つのオー
ケストラがあります。